



2026年5月13日

各位

会社名 近畿車輛株式会社
代表者名 代表取締役社長 吉川 富雄
(コード番号 7122 東証スタンダード)
問合せ先 経 理 部 長 宮本 悟
(TEL 06-6746-5231)

繰延税金資産の計上及び 2026年3月期通期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は2026年3月期第4四半期連結会計期間(2026年1月1日～2026年3月31日)において、繰延税金資産を計上いたしました。

また、これに伴い2026年3月26日に公表いたしました2026年3月期通期連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 繰延税金資産の計上について

今後の業績見通し等を踏まえ、企業会計基準適用指針第26号「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」に基づき繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、当第4四半期連結会計期間において繰延税金資産を計上することとし、連結決算及び個別決算において繰延税金資産及び法人税等調整額(益)を779百万円計上いたしました。

なお、計上した繰延税金資産は繰延税金負債と全額相殺しております。

2. 2026年3月期通期連結業績予想と実績値との差異について

(1) 2026年3月期通期連結業績予想と実績値との差異(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	37,000	△300	△100	500	72.67
実績値(B)	37,100	△234	192	1,570	228.32
増減額(B-A)	100	66	292	1,070	
増減率(%)	0.3	—	—	214.0	
(ご参考)前期実績(2025年3月期)	30,257	232	339	560	81.48

(2) 差異の理由

売上高及び営業利益については概ね前回発表予想通りとなりました。経常利益については為替相場の変動により為替差益が増加したこと、親会社株主に帰属する当期純利益については法人税等調整額(益)を計上したことにより、それぞれ前回発表予想を上回りました。

以上